

小竹だより

練馬区立小竹小学校

校長 瀧嶋 克己



平成27年 2月号

No. 478

本校の小中一貫教育の取組

校長 瀧嶋 克己

通勤途中にある蠟梅（ろうばい）の樹木を気にしているとやっと花が咲き始めてきました。黄色で飴細工のような花です。あまり目立たず、とても地味な花です。近付いてじっくりと花を眺めると何とも味わいがあります。

私にとって、この花が咲くと寒さの中にも春の訪れを感じさせてくれます。2月3日の節分を境に、4日の立春と暦の上ではもう春です。

さて本校では、新春の書き初め展を1月19日（月）から2月14日（土）まで各教室前で実施しています。1・2年生は硬筆です。4Bの鉛筆で一文字ずつ集中し、丁寧に書きました。3年生からは、毛筆です。「とめ」「はね」などに注意しながら真剣に書きました。ぜひ、ご覧ください。3年生からの毛筆のお手本の文字は、以下のとおりです。

- ・3年生「光るにじ」・4年生「世界の子」
- ・5年生「強い信念」・6年生「創造する心」

■「ねりまの小中一貫教育」

練馬区では、文部科学省の調査委託を受け、平成25年～27年度の3年間各小中学校の状況に応じた小中一貫教育のあり方を「ねりまの小中一貫教育」と題し研究に取り組んでいます。

「ねりまの小中一貫教育」は「授業改善による学力・体力の向上」「連携指導による豊かな人間性・社会性の育成」「滑らかな接続によ

る安定した学校生活」の三つを通して学習意欲の向上や自己肯定感の高まり、不登校の減少を目指しています。

中学校1校と近隣の小学校1～3校でグループをつくり交流や学習指導上の連携を進めています。本校のグループは、旭丘中学校と旭丘小学校、小竹小学校の3校です。

今年度の3校の取組の一部を紹介します。

- ①中学校区別協議会（6月・11月実施）
[会場：旭丘中学校と旭丘小学校]
 - ・小中学校の教員が、分科会に分かれて授業参観後、意見交換
 - ・生活指導を柱に小中合同協議会
- ②児童部活動体験（7月実施）[旭丘中学校]
 - ・2校の6年生が旭丘中学校に行き、部活動を二つ選択し、体験
- ③新入生説明会（9月実施）[旭丘中学校]
 - ・6年生が中学校の授業参観、生徒会による学校説明会
- ④小・小連携（6月実施）
 - ・1、3、5年生が小竹小学校で学習や交流
 - ・2、4、6年生が旭丘小学校で学習や交流
- ⑤9年間を見通した算数の系統性を踏まえ
課題改善カリキュラム作成 など

さらに、充実した意義ある取組を実施していきます。